社内報

第94号 発行日 令和5年3月15日





創 刊:平成20年1月31日 発行所:大成運輸株式会社

編 集:安全管理推進部

川上社長のコラム

もう春ですね。少しずつですが日が長くなり、日中は薄っすらと汗をかく機会が増えてきている事と思いますので、作業後は細目に汗を拭い身体を冷やさないように心掛けてください。

さて3月13日より、いよいよマスク着用が個人の判断に任せられることになりました。 長かったマスク生活がやっと終わりに近づくようですが、お客様によっては、まだまだ受付 時や積み込み荷卸し時に対面の場合は、マスク着用をルールとするところが多いようです。

当社においては、社内でのマスク着用は個人の判断に任せますが、出発後は相手方のルールに沿っての対応となりますので、皆さんにはそれぞれの考えがあるとは思いますが、業務の一部として臨むことを忘れずに対応してください。

いつも言っていますが、運転中または作業中、制服を着ている時は、皆さん一人一人が会社の代表です。

運転マナーは勿論のこと、お客様構内での立ち居振る舞いもプライドを持って、さすが大成 運輸は違うね、と言われるようにお願いします。

次に年頭の挨拶で、各拠点に倉庫を併設できるような土地を見つけて行きたいと伝えていましたが、今回、行橋営業所より北へ直線で約8km、新行橋病院の直ぐ近くに敷地面積5,375坪の土地建物を購入する運びとなり、6月に同営業所の移転を予定しています。

敷地内には、鉄骨造りの事務所(約27.5坪)や倉庫(約300坪)が建っており、移動後は直ぐに稼働できる環境で、まだ移動前ですが既に倉庫に入居希望の問合せが来るなど、良いスタートがきれそうな状況にあります。

また、同時に乗務員も募集していきますので近隣に友人知人がおられる方は、ご紹介をお願いします。

さらに多くのお客様の要望に応えるため、本社近くにも大型倉庫(2,000坪)を計画しており、近々、報告できるのではないかと思っていますので、期待しておいてください。

今後、急速に投資を行いますので、皆さんが不安に感じる点もあるとは思いますが、マルゼングループからの支援も十分に受ける事が出来ますので、経営に不安材料は少なく積極的に営業展開を進めていく予定ですので、安心しておいてください。

また積極的に営業活動を行う事で、これからは管理に携わる人材も多く必要となって行く ため、我こそはと思われる方は遠慮なく手を挙げて頂きたいと思います。

「大成運輸の将来は大成運輸の中から育てる。」が、会社の方針です。

次に、高速道路等での速度抑制に協力して頂き感謝しています。 毎日、スピードメーターと睨めっこで大変だと思いますが、お陰様で燃料削減の効果が表れ

てきており経費削減に大きく貢献し、高速道路での追突事故も起こっていません。

ただ、ダッシュボードに固定したスマホに気を取られ過ぎて蛇行運転の上、中央分離帯へ衝突する事故が発生したことは残念でした。

長時間、ハンドルを握り続け、運転に集中し続けることが大変であることは理解できますが ちょっとした油断で誰かにケガを負わせたり、自分がケガをするようなことが無いように、 お願いします。自身が運転するトラックは幸せを運ぶ車でなければなりません。

4月になれば大きなランドセルを背負った新入生が歩き出します。横断歩道を渡ろうとする子ども達は、ドライバーを信じて手を上げます。

上げた手は信頼の証です。

多くの方の信頼を裏切ることのないように、また、暖かくなってきて、つい気が緩むことが ないように、宜しくお願いします。